

新しい世代の教会形成

申 英 子



福音新聞の編集部より、依頼された「新しい世代の教会」というタイトルは、古い世代の教会に対する反省から出て来たものと受けとられた。しかし、世代が新しくなつたところで、自然に教会が新しくなれるというわけではないであらう。

「まただれも、新しいぶどう酒を古い皮袋に入れたら、新しいぶどう酒は皮袋をはり裂き、そしてぶどう酒は流れ出る。皮袋もむだになるであらう。新しいぶどう酒は、新しい皮袋に入れるべきである。」ルカ五・三七

新しい世代という、新しいぶどう酒が入れるべき新しい皮袋——教会とはどうあるべきなのか、皮袋が古くなり、新しい酒が入ったその圧力に耐えられなくなり、破れてしまふ教会とは、一体いかなる結果をもたらしたのだろうか。反省の一歩を踏み出したところ、私は施設病者(孤児院や精神病院)でしばしばみられる何事にも反応を示さない無感動な人間のことを思い、こころはもう少し

拡大した。がその教会の大勢を占めているか否かを引合ひに出してはどうかと提案したい。つまり

○天国行きのパスポートをひたすら待つ人

○言行不一致の分裂的傾向の人

○教会の神学を唱へる頭数にのみ依存する人

○女性人間でも第二級の劣等種族で、教会の中でも女にふさわしい場にだけ居るべきと信じて疑わない人

○政治に関与すると説きながら、最も政治的に立ち廻る人

○十字架は歩みなりとも負ひたくないのに、自己の復活のみを望む人

○平和ではなく、つるぎを掲げ、むだめに来た「マタイ十・三四」というキリストの生き方がどうしても理解出来ない人

○このように人が、なぜ教会に居心地よく座るようになったのであろうか。それは今までの信仰者一人一人に責任がある。世の矛盾、不条理に怒りを現わさず抗議もしないという、いつの間にか安んじたいという万端業(ボンヘッファー)に犯されてしまつた故である。誰がこの魔業を出し、誰が飲んだのか。今こそ、私たちはわすれに残つた良心をふるいおこして、このくさ

宣教80周年記念特別連載 ①

새 세대의 教会를 形成하자

三世が一世信徒と共に一堂に会して礼拝を共にできるのは後どれ程続けられるのだろうか。又一体今日の在日同胞社会で、一世から何となれば四世までの様に毎週一堂に会し交わる集いが、教会を成すにどの程度あるだろうか。

この様に在日同胞史のルーツともいふべき渡航史を体で生きた一世から、戦後生れで育ちた二世を親に持たない三、四世までをまるがえにした教会の中で、正に中間点に立っている僕ら二世、三世信徒は、この教会史と同胞史の中心に於て今日どんな課題を背負わされているのだろうか。

この巨大な課題の重要な一端を僕は、在日同胞の歴史と文化の反省に基づく「在日同胞」像の創造的意味形成と考える。

一

どこの教会でも見受けられることと思うが、幼い子供が礼拝中、会堂を駆けまわったりする為に落ち着いて礼拝ができないという事がよく信徒間で話題になる。しかし、この頃思ふのだが、在日同胞教会の中で、二世

三

この点について、僕ら関西地方の青年の仲間が試みたりやかなチャレンジを報告しながら述べてみたいと思ふ。

二

昨年、関西地方連合青年会のある四十四年の冬のある在日朝鮮基督教教会を舞台にした演劇を行った。ストーリーは、四十五年の聖誕節前夜、ナレーター役の夫である執事によって提案された、信徒の様々な不安と懸念が人背に赤子を負い、タンポールを拾いながら舞台に登場し、おおよそ一年前の自分の主人と自分の教会の状況を回想するところから始まる。そこで舞台の中心は一年前の教会に移され、当時の教会は様々な事情で渡日をよぎなくされた同胞が様々な巡り逢ひで出逢ひ、そして互いに助まら合ひ、支え合ひながら

金 性 倍

創造的民の営所としての教会

三

ストーリーの流れは簡単にいうと以上のようなものだが、このストーリーに僕は、隠喩的機能をもつシンボルをモチーフとして取り入れた。舞台のはじめ

れ縁から放たれるべきではないか。間違つてならないことは、教会とは、すでに出来上つた既製品ではない。わたしたちの生が、既製品であつても良いはずがないのと同じように、そこで、手作りの私の生が練られ、形造られ活かされることを理解しようではないか。

この数年間に私は、幾つかの同胞の団体に顔を出してみたら、不幸にもそこには、すっかり自分の生き方がどうしても理解出来ない人、なぜ教会に居心地よく座るようになったのであろうか。それは今までの信仰者一人一人に責任がある。世の矛盾、不条理に怒りを現わさず抗議もしないという、いつの間にか安んじたいという万端業(ボンヘッファー)に犯されてしまつた故である。誰がこの魔業を出し、誰が飲んだのか。今こそ、私たちはわすれに残つた良心をふるいおこして、このくさ

いる人々全体を含めて——の、キリストにある独特の新しいぶどう酒たる文化を形成して行く時を迎えたのではないかと思ふ。その手作りの作業は、人が集まれば自然に成り立つという類のものではない。いと小さき者の人権のための戦いが神学に裏打ちされてこそ、はじまる業である。手作りである以上、参加者全員が真摯な係り合ひが要求され、他者のための自己犠牲の奉仕が可能かどうか問われるのである。その意味で従来の教会が陥つて来た、父権的・母権的・父権的・母権的の道徳を逆手に、母権的・父権的の道を逆手に、より健全な共同体の形成を可能にするのではなからうか。

机上で語らるべき教会論はもうすでに語りつくされ、今は、それをいかに実行に移すべきかという時になったと言へば、あまりにもストレートに述べたきらいがある。しかし、これが現在、私の偽らざる「新しい世代の教会形成」についての「一考」である。(全国婦人会前総務)

の方でヤミ米をかついだ同胞婦人が駅の構内で警官に追いつめられ、その場句、彼女が警官に居直り「おまえには嫁はんも子供もおらんのか」という非難を浴びせ、かついでいた米を全部路路にばらまくシーンがある。その後舞台のクライマックスとなるシーンで彼女が夫が獄中で神に嘆きの祈りをした時になされる神の応答の声を、在日同胞を厳寒の異郷の荒野にばらまかれた米のごとく……と見なす。しかしそれだけではなく神の声を、キリストは裸足でその米を拾ひ歩くであらう、という約束を彼に与えるのである。

この「地にばらまかれた米」という素材は、はるかに学校におけるある婦人の「私の渡航史」の発題の中から拾ひあげた。テーマとしたその発題を何度も読むにつけ、僕はそのへんてつもの米の姿に在日同胞の歴史を見たのであり、しかもそこにその米を拾ひあげ呼び集めるキリストの十字架の業さを見ただのである。つまり朝鮮の植民

地支配による同胞の離散の歴史の比喩として「ばらまかれた米」を位置付けたが、しかしそこにどうしようもない程に進行しつつある今日の同胞の同化現象に対する危機意識を根底に据えていたと思ふ。

「朝鮮学校に共に取り組む人」で僕が尊敬しているある日本の先生がそのストーリーについて、創世記十五章五節を引用しながら論評して下さつた。僕は改めて新たな信仰の示唆を得た思いをした。エジプトを追放されカナンにむけて旅をするアブラハムのいと小さき弱々放浪の群に於いて、神はある晩数えきれない万天の星のごとき約束を約束した。同じ約束を十三章十六節にも見る。そこでは、踏みつけられること以上に意味をなさなかつた地のチリが実は人の知恵に数ええることができない様にアブラハムの群も正にその様に栄えるというのである。

人の知恵によつてはどういふ目にもみても誇りようのない「地にばらまかれた米」「地のチリ」のごとき民の苦難の現実が、キリストの十字架の業に於ては、それ故神の知恵に於ては限りなく祝福、解放への創造的可能性を委ねられたシンボルとされていくのである。聖書における神の啓示と同胞史のうもれた伝承の中に、今の僕ら二、三世をつき動かす巨大な生命力を僕は感じる。聖書は僕らに、自分の個人史と同胞史の癒え難い傷を直視することを教える。しかもそこから逃げる、むしろそれを手だまにとりながらそれをそれまだけとらえ、垂められていた批判的な創造力を引き出すメタファ(「隠喩」)へと切り替えていくことを。

四

僕らは今新しい創造的「在日同胞」朝鮮人「像」の形成を必要としている。しかもこれは在日同胞の文化的な取り組みによつて具体的な色彩を与えられる。しかし、そのような在日同胞の文芸活動はそれ自身一人歩きするものではなく、それは絶えず、今日の在日同胞を具体的に抑圧する教育、行政、企業など様々な方面での差別の現実との

五月号休刊

本紙 五月十五日(木)号は事情により休刊させていただきます。

訂 正

本紙第三六四号、関東・中部教役者会記事、李海春牧師の発言、個人の「영호우원」을 소중히 해서는 안된다.를、個人の「영호우원」을 소중히 해서는 안된다.로 잘못되었습니다.

五月号休刊

本紙 五月十五日(木)号は事情により休刊させていただきます。

訂 正

本紙第三六四号、関東・中部教役者会記事、李海春牧師の発言、個人の「영호우원」을 소중히 해서는 안된다.를、個人の「영호우원」을 소중히 해서는 안된다.로 잘못되었습니다.

五月号休刊

本紙 五月十五日(木)号は事情により休刊させていただきます。

訂 正

本紙第三六四号、関東・中部教役者会記事、李海春牧師の発言、個人の「영호우원」을 소중히 해서는 안된다.를、個人の「영호우원」을 소중히 해서는 안된다.로 잘못되었습니다.

五月号休刊

本紙 五月十五日(木)号は事情により休刊させていただきます。

訂 正

本紙第三六四号、関東・中部教役者会記事、李海春牧師の発言、個人の「영호우원」을 소중히 해서는 안된다.를、個人の「영호우원」을 소중히 해서는 안된다.로 잘못되었습니다。

金 本 海 運

(創業 1934 年)

代 表 金 連 伯

横 浜 市 中 区 西 の 谷 2 3
電 話 045(623)4141

運輸省認可

新 盛 運 輸

代表取締役 金 哲 淳

事務所：東京都港区新橋3-13-3富士第二ビル
電 話 03(436)1036 番
自 宅：横浜市神奈川区六角橋3-4-7
電 話 045(491)5955 番

Coffee Shop

喫茶 シオン

李 永 欽

横 浜 市 南 区 高 根 1 - 3
話 話 045(252)6999
(231)1860

吳允台元老牧師
沈恩澤名譽传道師



吳允台牧師



沈 恩 澤 伝道師

吳允台牧師의 元老牧師, 沈恩澤 伝道師의 名譽 伝道師推戴式이 五月十八日(日)午後三時 東京教會에서 盛大히 挙行되었다. 崔京植牧師의 司會 아래 總會長 尹宗銀牧師가 예비된 머류관(당후四堂一八)이란 說教을 하였다. 來賓中에 總會를 代表하여 崔君植牧師는 「吳牧師님은 연약함을 보여준 人間이 있는 先輩牧師님이시며, 주의주님을 넘어서 후배를 격려해	주신 牧師님이시다」고 하였다. 李仁夏牧師는 吳牧師님과 沈 伝道師님은 對照의인 性格을 가지신 분이라고 전제하면서 吳牧師님은 在日同胞의 큰 고통인 不法人國者의 고민을 덜어주는 데 앞장서셨다고 하였다. 本國教會를 代表해서 來日中인 文東煥牧師는 예수님은 三年밖에 일하지 않으셨다. 장기간 쉬다고 칭송을 못겨 놓고 吳牧師님 沈 伝道師님은 滿州때부터 잘이나 인정이
--	---

공부 途中에 잠나왔다면서	吳牧師의 미는 힘이 곧 信仰의 힘인데 오늘도 그느 힘에 겨워 나왔다고 모인 청중을 웃겼다.
金漢弼長老는 東京敎會에서 執事로서 두분을 만났을회의고하면서 西新井敎會에도 공로가 많으니 元老牧師로 추대하고 싶다고하였다.	
約四時間에 걸친 이推戴式은 吳牧師의 祝辭로 마쳤다.	
吳九台牧師는 一九〇八年 咸鏡南道端川에서 出生, 一九四	
沈恩澤道師는 一九〇五年 江原道金化에서 出生, 一九三四年 平壤女子神學校를 卒業, 一九三五年 名古屋敎會의 招請을 받아 渡日, 關東地方會內各敎會創設에 尽力, 一九四六年以來 東京敎會를 섬겨왔다. 그간 女伝道會全國連合會, 地方會婦人連合會의 發展에 큰 공헌을 하였으며 敎會女性的의 質的向上을 위해 많이 애썼다	만아나라 在日韓國人社會의指導者로서 온갖 힘을기울여왔다.

中部修養會

중부地方會教育部(部長 鄭永吉牧師)主催의 連合修養會가 四月二十八・三十日, 下呂溫泉에 四十余名이 모여 뜻있게 모였다.

主題는 “즐거운 敎會生活” 이었고 講師엔 楊炳春牧師(京都敎會)가 초청되어 感激의 眞摯한 강의를 들게 되었다.

강의와 워크샵을 통해 敎會生活를 즐거게 할수 없는



下呂温泉에서 가진 連合修養會

聖經암송대회

中部地方會(會長 白炳洙牧
師)에서는 復活節을 記念하
는 聖絳暗송대회를 四月十三
日(日)午後三時, 名古屋教會
에서 開催했다。

中部地方서

하기 위하여	① 言語의 障害때문에 그러나 敎會生活를 즐기기	② 自己를 主張하고 남을 理解하는 일이 적어서	③ 生活와 健康의 障害때문에	④ 言語의 障害때문에 그러나 敎會生活를 즐기기	⑤ 말씀 中心의 生活	⑥ 自己發見으로 救援의 信을 가지고 伝道하는 生活 등으로 모인 信徒들에게 많은 것을 가르켰다	① 聖徒의 交際가 있는 禮 ② 말없이 참고 手苦하는 奉 ③ 서로 理解하려는 努力 ④ 두구에게나 禮貌있는 만남 ⑤ 말씀 中心의 生活 ⑥ 自己發見으로 救援의 信을 가지고 伝道하는 生活 등으로 모인 信徒들에게 많은 것을 가르켰다
--------	---------------------------	---------------------------	-----------------	---------------------------	-------------	---	---

“神に喜ばれる者”

イ イヨン ジュン
李 英 俊
(西南地方連合青年会々長)

小さい頃のこから話します。極小さな頃は 어머니 に連れられて何も分らずに教会に来ていました。小学校の頃からだんだんと教会に行くのがいやになってきました。教会に行くとおばちゃん達がいるんですね。そのおばちゃん達が、僕がかわいのかどうか知りませんが、僕のことをからかうんですね。それがいやでたまらなかった、というよりは、むしろ恐かったです。また、教会のクリスマス会で家族の出し物として家族ごとに歌を歌わせられるんですね。それがいやでいやでよく泣きました。泣く度に、もう絶対、二度と教会なんかには行かないぞと、心に誓っていました。教会へ行っているのは韓国人ばかりで周囲の日本人は誰も教会へ行っていないじゃないか、などと思ったりもしました。それで毎週日曜日の朝、教会に行く時刻になると、 어머니 が教会へ行く準備をしているのをこっそりうかがって、そっと家を抜け出して、物陰に隠れて 어머니 が家を出るのを確かめて、また、バス停の近くに隠れて 어머니 がバスに乗り込むのを確かめてから遊びに行

な親不幸なことはいでなければ。でも、ああ、死んだのか。別になんともないな、という気持ちでした。

中学校に行くようになって、僕の心を捕えたのは陸上競技でした。毎日が本当に楽しかった。これは本当に一生懸命やりました。どんなフォームが理想的の腕振りはどうすればいいのか。どんな練習をすれば強くなれるかなど熱心に研究しました。そして、今から思えば馬鹿げていますが、プロの陸上選手になってお金を稼いで大金持ちになってやろうと考えていました。

ですから、ある日母が父が家に来て陸上競技をやめるように言われた時はショックでした。今の日本の社会では韓国人は就職することができないので、一生懸命勉強して高校に入らなければいけない、と言われました。陸上をやめなければならぬことと自分のおかれている現実を知ったのと本当にショックでした。

高校に――県立高校を落ちたので私立高校ですが――行きたしたある日、教会から電話が来て青年会の集まりに誘われま

た本でした。感動しました。なんすばらしい生き方があるのか。自分もそんなふうに生きてみたいと思いました。そんな時ちょうど下関教会で李基豊の映画があるということだったのでそれを見に行きました。感動！して初めてから終わりまで泣きっぱなしでした。また、キング牧師「マーチン・ルーサー・キング・ジュニア」牧師の「自由への大いなる歩み」を読んで、これではいけない、聞いていかなければいけない、本名を名のつていかなければいけないと思いましたが、しかし、そうは思うんですけども、いざ本名を言うおうとするとなかなか言えない。毎日、学校に行くたびに今日こそは絶対に言うぞと思うんですが言えない。毎朝ホームルームの時間にすると、今日こそは、黒板に走って行ってチョークで黒板にでっかく名前を書いて、みんなに、これが自分の本当の名前だ、と大声で言うてやろうと思っ

ちになり卒業が迫ってき



て、これではいけないと思ひ、担任の先生に相談したんですが、別に変えなくてもいいじゃないか、今から変えてもみんなが混乱するだろうから、と言うことで、それじゃ、せめて卒業式の時だけでも呼んでくれ、ということになりました。それで、卒業式で自分の名前を呼ばれた時は嬉しかったです。

教会学校なんか二度と絶対行くもんかと思つてたのが、今では教会学校の教師になつてゐるし、何も分らないのになつてゐる間に、青年会長になるし、教会なんか絶対に行くもんかと思つてゐたのが、今、証しをここでしてゐるし、これも神さまの恵みなのかなと思つたりします。そうは思ふんですが喜びがないんです。お祈りをしてください。

導いて下さいとしが折れないし、聖書を読むこともしないし、聖書の教えよりも人の教えに耳を傾けるし、ほんとうにこれからどうなるかわかりませんが、神さまに喜ばれる者になりたいです。

不動産業務全般

免許番号・愛知県知事①第5426番

食品・薬品包装業

永松永製菓株式会社

本社 愛知県小牧市大字西之島 330
電話 (0568) 72-1211~5
営業所 名古屋市区児玉町 1-6
電話 (052) 531-1180

太栄企業株式会社

代表取締役 金 光 洙

事務所 名古屋市熱田区八千代通3丁目11番地
(名古屋市中央卸売市場入口南側大栄ビル)
電 話 052(682)1177(代)

自 宅 名古屋市千種区御影町2-55-5
電 話 052(771)4398

加富利産業 有限会社

代 表 者 金 漢 弼

東京都足立区西新井本町4—25—12
電 話 03 (890) 0951 番(代)

総務デスク

- ◎ 4月15日(火)
日本基督教団과의 宣教協約作業委員会에 出席。
- ◎ 4月22日(火)
全協関西代表와 大阪教会에서 懇談。
- ◎ 4月23~24日
第一回宣教師研修会開催(於 宝塚・黙想の家)。
- ◎ 5月8日(木)
中部地方会有志와 名古屋에서 懇談。
- ◎ 5月18日(日)
吳允台牧師 元老牧師推戴式에 出席。
- ◎ 5月19日(月)~21日(水)
“在日同胞의 人權과 本國의 僑胞政策” 심포지움에 出席。
- ◎ 5月25日(日)
調布教会堂献堂式에 出席。

「雜感」

青年들과의 懇談의 席上에서 牧師의 謝禮 格差는正에 대해 강한 호소를 들었을때 큰 충격을 받았다.

5人家族에다 謝禮가 10万円이 될까말까하는 정도이거나 그것도 늦게 드리는 形便이니 도저히 생활할 수 없다. 이問題는 牧師・長老研修會나 다른 모임에서도 종종 이야기되나 그다지 중요한 話題가 되지는 못했다. 나 자신은 이格差의 是正을總會로서 하루속히 다루지 않으면 안될 問題라생각한다.

백촌의 弱한 教會를 섬기는 敎役者가 적어도 生活面에서는 饒裕없이 伝道에 힘쓸수 있도록總會로서 財政基盤의 確立을 서둘러야겠다.

光州市民의 流血의 犠牲에 마음아파하지 않는 信徒는 없을줄로 안다. 들개를 도살장으로 끌고 가듯이 젊은市民이 양손을 묶인채 끌려가는 모습은 눈물되고 볼수없었다. 많은 市民이 부상을 당하고 혹은 죽었다. 詩篇8篇의 詩人은 “여호와 우리 主의 이름이 온 땅에 어찌 그리 아름다운지요 주의 榮光을 하늘위에 두셨나이다. …사람이 무엇이관대 주께서 저를 생각하시며…라고 노래하고 있습니다. 주의 이름은 지금까지 약한 자에 의해 찬양을 받았으며, 또는 그弱한 者들을 위해 가슴을 두드리며 기도하는 者에 의해 하나님은 榮光을 높히 드러났다. 하나님은 참으로 弱한 者가 피를 흘릴때 榮光을 받으시는분이다.

民衆はどのような隷屬と圧迫も許容せず自主的に生きようという欲求を持っており、同時にそれを実現するために社会の各分野で勞する社会的な実体である。

民衆はどのような隷屬と圧迫も許容せず自主的に生きようという欲求を持っており、同時にそれを実現するために社会の各分野で勞する社会的な実体である。それは、民衆の根本属性を語るならば、(自主性) (自由を含む)であると同時に、彼らの欲求を共同して構成しようとする(抵抗性)である。民衆は正にこのような属性を持っている故に、歴史のどの時代、どの段階においても自主性、自由、正義、平和を邪魔する勢力に抵抗し闘争する。それがすなわち(民衆運動)である。

それは民衆の欲求を抑制する勢力との対決でもある。この対決は政治生活、経済生活、文化生活、宗教生活全般に及んで起る。しかし、そのような抵抗と対決の中で歴史は変革されていく。

「第三日」誌によれば、イエスは、私に平和を与えるために来たのではない。剣を手にするに来た。というが、これは今から全般的な紛争を起すということだ。これはイエスが革命の闘士だということになる。既成の秩序に対する改良主義ではなく、その秩序の構造又は、体制自体を根本的に直すというにもなる。あゝ、いまいちして無事に過すことが(平和)だという連中もいる。そしてそれが愛であり徳であると自慢する。しかし、それは愛でもなく、平和でもない。自由と正義が無視されたところにどんな平和を期待することが出来るのか?そこには人間の東縛と不正腐敗が密林のように育っているのだ。イエスはそのような世の平和と秩序には興味がない。むしろ彼は司令官としてそのようなところに砲門を開いた。…弟子達は参謀であり、信徒達はその出陣兵士達である。(『歪曲されたイエス像』一九七六年一月)。

彼らは自覚をもった民衆として、貧しさの追放、構造悪の改革、そして民衆の自主性が差し迫ったものであった。金銭は、イエスが、民衆の一人として民衆の隷屬に抵抗し、神の国、新しい社会の実現を宣布したように、今日のキリスト者は民衆の一人として、貧しさと圧迫と政治権力の独占に抵抗し、自主性を確立する新しい社会を希求すると同時に意図を置かねばならないと強調する。

「十字架の言葉は、滅びゆく者には愚かであるが救いにあずかるわたしたちには、神の力である」

美術箔押印刷
青山ホット工芸
代表 金 太 然
(西新井教会)
東京都足立区西新井本町四-25-12
電話 (03) 896-4083番

宣教80周年 記念連載を 計画

総會는 宣教八十周年을 向해 三大目標을 設定하였다. 이三大目標을 内実化하며 同時に 在日大韓基督教會의 學形成에 功을 이 되기를 希한다. 執筆者는 尹宗銀牧師、申英子氏、金性濟氏、六月號. 一、在日同胞의 새로운 生命을 다하자. 執筆者 金榮植牧師、慶惠重氏、李信一講道師、十月號.

幹事、權主華氏 七月號. 三、八・一五와 在日韓國人에 있어서의 光復 執筆者 俞錫濤長老 八月號. 四、關東大震災와 在日韓國人의 삶 執筆者 崔昌華牧師 九月號. 五、世界歴史속에서 우리의 使命을 다하자. 執筆者 金榮植牧師、慶惠重氏、李信一講道師、十月號.

憲法委員會(委員長 崔昌華牧師)는 五月二十一日(木) 委員會를 大阪教会堂에서 열고 다음의 事項을 決議했다. 一、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 四、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 五、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 六、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 七、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 八、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 九、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 十、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 十一、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 十二、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 十三、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 十四、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 十五、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 十六、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 十七、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 十八、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 十九、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二十、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二十一、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二十二、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二十三、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二十四、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二十五、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二十六、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二十七、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二十八、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二十九、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三十、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三十一、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三十二、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三十三、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三十四、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三十五、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三十六、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三十七、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三十八、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三十九、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 四十、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 四十一、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 四十二、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 四十三、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 四十四、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 四十五、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 四十六、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 四十七、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 四十八、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 四十九、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 五十、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 五十一、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 五十二、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 五十三、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 五十四、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 五十五、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 五十六、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 五十七、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 五十八、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 五十九、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 六十、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 六十一、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 六十二、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 六十三、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 六十四、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 六十五、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 六十六、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 六十七、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 六十八、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 六十九、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 七十、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 七十一、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 七十二、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 七十三、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 七十四、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 七十五、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 七十六、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 七十七、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 七十八、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 七十九、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 八十、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 八十一、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 八十二、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 八十三、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 八十四、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 八十五、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 八十六、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 八十七、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 八十八、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 八十九、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 九十、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 九十一、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 九十二、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 九十三、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 九十四、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 九十五、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 九十六、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 九十七、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 九十八、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 九十九、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百零一、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百零二、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百零三、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百零四、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百零五、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百零六、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百零七、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百零八、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百零九、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百一十、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百一十一、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百一十二、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百一十三、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百一十四、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百一十五、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百一十六、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百一十七、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百一十八、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百一十九、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百二十、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百二十一、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百二十二、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百二十三、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百二十四、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百二十五、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百二十六、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百二十七、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百二十八、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百二十九、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百三十、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百三十一、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百三十二、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百三十三、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百三十四、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百三十五、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百三十六、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百三十七、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百三十八、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百三十九、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百四十、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百四十一、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百四十二、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百四十三、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百四十四、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百四十五、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百四十六、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百四十七、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百四十八、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百四十九、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百五十、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百五十一、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百五十二、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百五十三、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百五十四、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百五十五、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百五十六、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百五十七、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百五十八、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百五十九、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百六十、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百六十一、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百六十二、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百六十三、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百六十四、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百六十五、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百六十六、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百六十七、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百六十八、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百六十九、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百七十、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百七十一、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百七十二、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百七十三、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百七十四、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百七十五、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百七十六、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百七十七、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百七十八、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百七十九、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百八十、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百八十一、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百八十二、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百八十三、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百八十四、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百八十五、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百八十六、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百八十七、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百八十八、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百八十九、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百九十、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百九十一、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百九十二、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百九十三、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百九十四、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百九十五、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百九十六、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百九十七、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百九十八、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 一百九十九、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百零一、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百零二、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百零三、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百零四、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百零五、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百零六、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百零七、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百零八、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百零九、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百一十、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百一十一、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百一十二、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百一十三、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百一十四、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百一十五、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百一十六、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百一十七、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百一十八、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百一十九、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百二十、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百二十一、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百二十二、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百二十三、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百二十四、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百二十五、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百二十六、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百二十七、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百二十八、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百二十九、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百三十、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百三十一、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百三十二、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百三十三、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百三十四、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百三十五、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百三十六、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百三十七、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百三十八、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百三十九、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百四十、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百四十一、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百四十二、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百四十三、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百四十四、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百四十五、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百四十六、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百四十七、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百四十八、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百四十九、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百五十、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百五十一、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百五十二、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百五十三、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百五十四、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百五十五、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百五十六、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百五十七、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百五十八、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百五十九、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百六十、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百六十一、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百六十二、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百六十三、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百六十四、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百六十五、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百六十六、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百六十七、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百六十八、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百六十九、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百七十、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百七十一、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百七十二、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百七十三、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百七十四、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百七十五、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百七十六、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百七十七、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百七十八、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百七十九、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百八十、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百八十一、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百八十二、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百八十三、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百八十四、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百八十五、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百八十六、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百八十七、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百八十八、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百八十九、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百九十、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百九十一、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百九十二、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百九十三、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百九十四、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百九十五、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百九十六、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百九十七、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百九十八、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 二百九十九、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三百、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三百零一、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三百零二、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三百零三、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三百零四、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三百零五、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三百零六、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三百零七、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三百零八、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三百零九、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三百一十、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三百一十一、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三百一十二、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三百一十三、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三百一十四、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三百一十五、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三百一十六、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三百一十七、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三百一十八、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三百一十九、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三百二十、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三百二十一、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三百二十二、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三百二十三、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三百二十四、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三百二十五、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三百二十六、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三百二十七、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三百二十八、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三百二十九、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三百三十、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三百三十一、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三百三十二、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三百三十三、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三百三十四、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三百三十五、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三百三十六、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三百三十七、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三百三十八、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三百三十九、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三百四十、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三百四十一、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三百四十二、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三百四十三、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三百四十四、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三百四十五、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三百四十六、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三百四十七、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三百四十八、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三百四十九、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三百五十、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三百五十一、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三百五十二、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三百五十三、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三百五十四、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三百五十五、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三百五十六、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三百五十七、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三百五十八、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三百五十九、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三百六十、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三百六十一、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三百六十二、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三百六十三、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三百六十四、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三百六十五、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三百六十六、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나 三百六十七、勸懲條例制定件은 田憲法勸懲條例를 準用하고 있으나